

取扱説明書 保証書付

洗えるスケール KW-322/KW-2G05



本書に記載されているイラストはイメージです。

このたびは、洗えるスケールをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書をよくお読みいただき、正しく使用してください。

よくある質問はこちら

<https://tanita.co.jp/faq/sections/115004110848/>



安全上の注意

使用する人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する重要な内容を記載しています。ここに示す内容をよくお読みいただき、本器を正しく使用してください。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷※1を負うおそれのある」内容です。



注意

この表示の欄は「傷害※2を負うおそれまたは物的損害※3が発生するおそれのある」内容です。



禁止

してはいけない「禁止」内容です。

※1: 重傷とは失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

※3: 物的損害とは、家屋・家財などへの拡大損害をさします。



警告

使用前および使用中に本器に異常が確認されたら使用しない

異常があるまま使用すると、けがや事故が発生するおそれがあります。

乳幼児や子どもの手が届くところに保管しない

乳幼児や子どもだけで使用させない

電池などの小さな部品を飲み込み、窒息するおそれがあります。また感電やけがをするおそれがあります。飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。

本器や電池を加熱しない

本器の変形や電池の発火により、けがや火災が発生するおそれがあります。

表示部を押さない

本器が破損して、けがをするおそれがあります。

本器に強い衝撃を与えない

本器を落とす、または本器に物を落とすなど、強い衝撃を与えないでください。

本器が破損して、けがをするおそれがあります。

すき間や穴に指を入れない

けがをするおそれがあります。



禁止



注意

分解や改造をしない

けがや感電をするおそれがあります。

新しい電池と使用済み電池、種類の違う電池を同時に使用しない

電池を入れるときは、極性(⊕、⊖)を間違えない

長期間使用しない場合は、電池を入れたままにしない

電池の取り付け、交換はぬれた手でやらない

液もれや発熱、破裂により、けがをするおそれがあります。

液もれなどで、床などを汚損するおそれがあります。

電池の中の液が皮膚や衣服についた場合はきれいな水で洗い流してください。

目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流して、医師に相談してください。



禁止

使用上の注意

以下の内容を守らないと本器が破損や故障するおそれがあります。

以下に示すところで本器を保管、使用しない

- ・直射日光のあたるところ
- ・熱を発する器具に近いところ
- ・温度変化の激しいところ
- ・湿気の多いところ
- ・ほこりの多いところ

過度の衝撃や振動を与えない

破損や故障するおそれがあります。

指定の電池以外は使用しない

充電式電池を使用しない

公称電圧が1.2V以下の充電式電池は、本器の動作に必要な電圧が得られないため、誤動作や故障するおそれがあります。

必ず指定の電池を使用してください。

計量皿を持って本器を持ち運ばない

破損や故障するおそれがあります。

アルコール、ベンジン、シンナー、漂白剤などの薬品や熱湯は使用しない

破損や変形、変色するおそれがあります。

高温・低温の計量物を直接計量皿に載せない
破損や故障するおそれがあります。

すべりやすいところでは使用しない

計量物が落下し破損するおそれがあります。

すき間や穴に異物を入れない

破損や故障するおそれがあります。

本器に過度な荷重をかけない

ファミリーパックモードで取り分けるときに過度な荷重をかけると、破損や故障するおそれがあります。

通気孔・通気フィルターに異物をつまらせない
故障するおそれがあります。

正しいはかりかた

硬く平らで振動のないところで使用する

空調の風が直接あたるところで使用しない

通信機能付きの機器、電磁波を発生する家電製品、および強力な電磁波のある環境では使用しない
本器が誤動作して電池寿命に影響を及ぼすおそれや、正確に計量できないおそれがあります。

電子レンジ、IH調理器、ワイヤレス通信機器、電線、発電所、電波塔などから可能な限り遠くに離れて使用してください。

10℃以上の温度差がある場所に移動させた場合、2時間以上放置してから使用する

温度変化により表示が変化するおそれがあります。

載せ始めてから1秒以内に最小表示以上載せる

0g表示中に粉などをゆっくり少しずつ載せると表示が変化しない場合があります。はかりに載せるスピードを速めにしてください(目安:載せ始めてから1秒以内に最小表示以上載せる)。または少し多めに載せて、あとから減らしてください。

取引や証明を目的として使用しない

本器は家庭で使用するためにつくられたものです。品物の売買取引や、公にその物の計量値を証明する場合は、本器を使用しないでください。

防じん・防水について

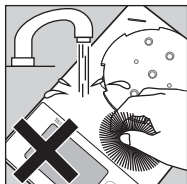
本器はJIS規格の防じん・防水保護等級IP65およびIP67を満たすよう設計されておりますが、使用される状況により防じん・防水性能の維持が困難になる場合があります。また、破損や故障のおそれがあるとともに、正確に計量できなくなります。以下の内容を守って使用してください。

- ・電池フタがはずれた状態では使用しないでください。
- ・電池フタのスライドロックはしっかり閉めてください。
- ・裏面のシールをはがさないでください。
- ・40℃以上のお湯や蒸気を本器にかけないでください。
- ・食器洗い乾燥機には対応していません。
- ・長時間水や洗剤に浸けないでください。
- ・通気フィルターやその周辺には触れないでください。
- ・通気フィルターやその周辺に油(油煙)や薬品など、水以外のものが触れないようにしてください。
- ・お手入れをするとき以外はジャバラに触れないでください。
- ・お手入れの際もジャバラを傷つけないように注意してください。
- ・砂やほこりなどの多いところ、またはぬれた状態で電池フタを開閉しないでください。

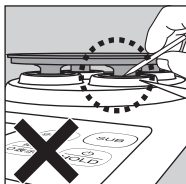
お手入れについて

本器は丸洗いできます。

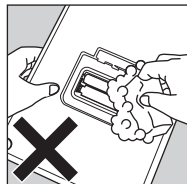
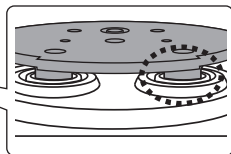
1. 電池フタがきちんと取り付けてあり、スライドロックがしっかり閉まっていることを確認してください。
2. ぬれた布巾で軽く拭くか、中性洗剤を含ませたスポンジで洗い、十分にすすいでください。
※通気フィルター・通気孔に直接中性洗剤が触れないようにしてください。
3. 乾いたやわらかい布できれいに水分を拭き取ってください。
※すべりやすいので十分注意してください。



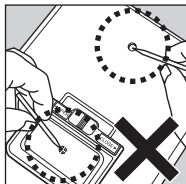
たわしなどの硬いもので洗わないでください。



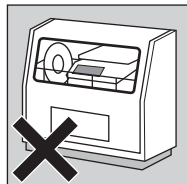
ジャバラに硬いものを入れないでください。



電池フタがはずれたまま洗わないでください。



通気フィルター・通気孔には触れないでください。

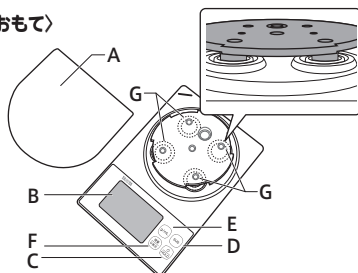


食器洗い乾燥機は使用しないでください。

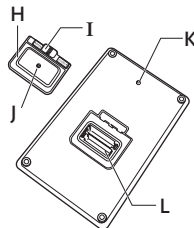
- ※アルコール、ベンジン、シンナー、漂白剤などの薬品は使用しないでください。
- ※40℃以上のお湯は使用しないでください。

各部の名称

〈おもて〉



〈うら〉



A	計量皿
B	表示部
C	⏻/HOLDボタン
D	SUBボタン
E	g/mL ボタン
F	微量/0 表示ボタン
G	ジャバラ(4か所)
H	電池フタ
I	スライドロック
J	通気フィルター
K	通気孔
L	電池ボックス

〈表示部の詳細〉

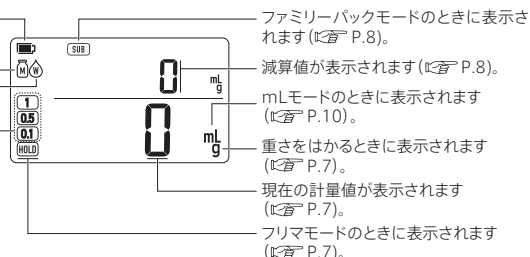
電池残量が表示されます(☞ P.6)。

「牛乳」計量のときに表示されます(☞ P.10)。

「水」計量のときに表示されます(☞ P.10)。

現在の最小表示

※計量皿に載っている重さによって最小表示(0.1 g/0.5 g/1 g)が異なるため、お知らせとして表示されます(☞ P.9)。



付属品の確認

以下の付属品が同梱されているか確認してください。

☐ お知らせ(保証書付)

☐ お試し用電池: 単4形乾電池(R03) × 2本

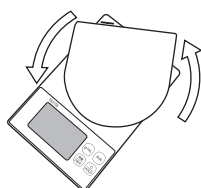
※付属の「お試し用電池」は工場出荷時に納められたものですので、寿命が短い場合があります。

※不足しているものがありましたら、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください(☞ P.14)。

計量皿の取りはずしと取り付け

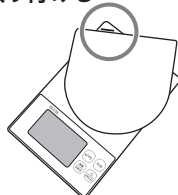
本器は計量皿を取りはずすことができます。お手入れ後、水分を拭き取る際や計量皿だけを洗浄する際に便利です。

取りはずす

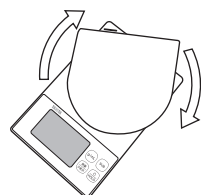


計量皿を反時計回りに回すと、取りはずすことができます。

取り付ける



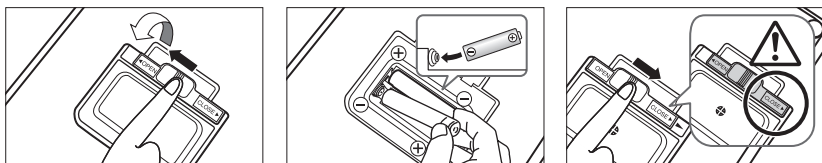
本体の「1」の位置に計量皿を合わせます。



計量皿を時計回りに回すと、取り付けられます。

※取りはずしや取り付けの際は落とさないよう注意してください。

電池の入れかた



本器裏の電池フタのスライドロックを開け、極性(⊕、⊖)を正しく入れ、スライドロックをしっかりと閉じてください。極性(⊕、⊖)を間違えると液もれなどにより、故障するおそれがあります。

※電池フタのスライドロックはしっかりと閉じてください。水が浸入し本器が故障するおそれがあります。

※スライドロックの開閉の際は、けがをしないよう十分注意してください。

電池の交換

本器は電池残量を4段階で表示します。

■が点滅したら、早めに電池を交換してください。

Loが表示されると計量できません。電池を交換してください。



電池フタを開ける前に、電池フタの周りに水などが付いていないことを確認してください。

電池を交換するときは(⊖/HOLD)を押して表示を消したあと、使用推奨期限内の新しい単4形乾電池と交換してください(2本すべて)。

※公称電圧が1.2V以下の充電式電池は誤動作や故障するおそれがあります。指定の電池を使用してください。

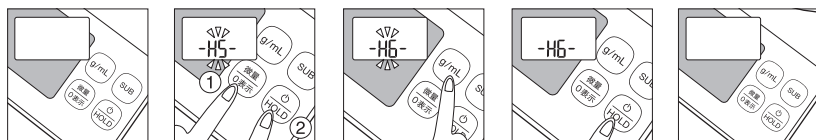
※新しい電池と使用済み電池、種類の違う電池を同時に使用しないでください。本器の故障、けがなどのおそれがあります。

地域設定

高精度のはかりは、使用地域により重力の影響を受け、誤差を生じる場合があります。本器は使用する地域を設定することにより、この誤差を解消することができます。地域番号は次ページの表を参照してください。

※工場出荷時は -H5- に設定されています。

(例) 地域番号を H6 に設定する場合



表示が消えているときに

① (HOLD)を押しながら
② (HOLD)を約2秒押す

g/mL または (HOLD)で
番号を変更する

(HOLD)で決定する

自動的に表示が消える

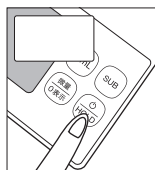
※地域設定を中止したいときは(SUB)を押してください。中止した場合は、地域は保存されません。

地域番号	都道府県
-H1-	北海道
-H2-	青森、岩手、宮城、秋田、山形
-H3-	福島
-H4-	茨城、栃木、群馬、新潟
-H5-	埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野

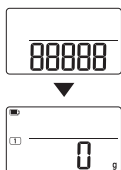
地域番号	都道府県
-H6-	富山、石川、福井、岐阜、静岡、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
-H7-	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎
-H8-	鹿児島
-H9-	沖縄

はかりかた

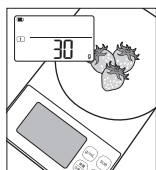
通常計量モード



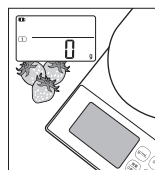
表示が消えているときに を押す



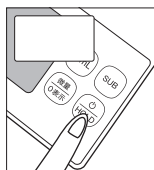
約1秒で表示



計量物を載せる



計量物を降ろす



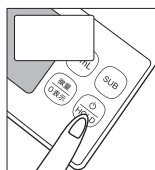
で表示が消える

※使用を開始する前に、計量皿の上に何も載せないでください。

フリマモード (HOLD)

本器は計量物を降ろしたあとでも、表示を約20秒固定できます。

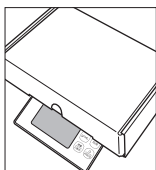
表示部が確認できない大きな計量物をはかるときに便利です。



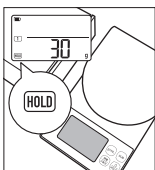
表示が消えているときに を約1秒押す



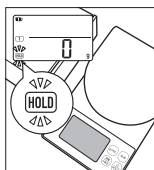
が点滅する



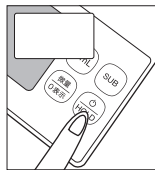
計量物を載せる



が点灯し、表示が固定される
計量物を降ろす



約20秒後に表示の固定が解除され が点滅する



でフリマモードが解除され、表示が消える

※使用を開始する前に、計量皿の上に何も載せないでください。

※フリマモードでは、微量モード、mLモード、ファミリーバックモードは使用できません。

※計量物の重さが5g未満では表示は固定しません。

※ 点灯中は、追加計量(0表示機能)は使用できません。

※ 点灯中に計量物載せたり降ろしたりしても表示は変わりません。

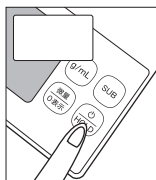
※ 点灯をすぐに解除したいときは、計量物を降ろして を押してください。


ファミリーパックモード()

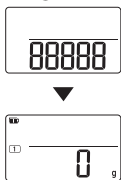
本器は計量物から取り分けた量を計算値として確認することができます。上段は取り分けた量(減算値)を表示し、下段は取り分けた後の計量物の量(計量値)を表示します。

ファミリーパックの食品から一定の量を取り分けるときに便利です。

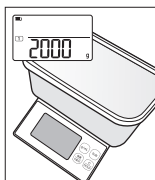
(例) アイスクリームを100gずつ取り分けたいとき



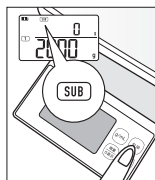
表示が消えているときに  を押す





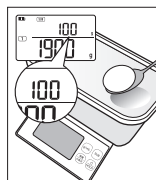
約1秒で表示



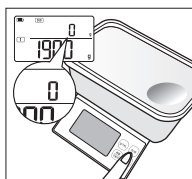
計量物を載せる




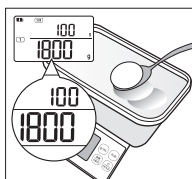
 を押すと  が点灯する
上段に 0 が表示される



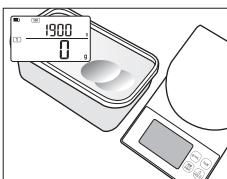
計量物から取り分けると上段に取り分けた量が表示される※1



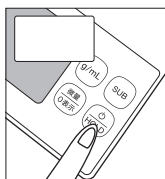
再度  を押すと上段の減算値がリセットされる




再度計量物から取り分けると上段に今回取り分けた量が表示される※1



計量物を降ろす



 でファミリーパックモードが解除され、表示が消える

※1 計量物を一度本器から降ろして取り分けたあと、再度本器に計量物を載せても上段に取り分けた量が表示されます。

※本器で表示する減算値は計算値です。

※使用を開始する前に、計量皿の上に何も載せないでください。

※密封構造のため、ボタンを押す動作が表示に影響します。表示が安定し、減算値(上段)が0gまたは0.0gになってから計量してください。

※計量中はボタン以外の場所に触れないでください。正確に計量できません。

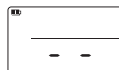
※計量物の重さが5g未満では  を押しても表示は変わりません。

※微量モードやmLモードでファミリーパックモードを使用したいときは、先に微量モード、mLモードにしてからファミリーパックモードにしてください。

※ファミリーパックモードでは追加計量(0表示機能)は使用できません。

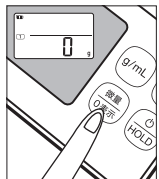
※表示が安定するまで右の画面が交互に表示されます。

表示が安定し、減算値(上段)が0gまたは0.0gになってから計量してください。



微量モード


本器には、より細かくはかるための微量モードがついています。微量モードでの最小表示は、計量皿に載せている重さの合計(追加計量を含む)によってかわります(表参照)。




0gから300gまで

300gを超え1500gまで

計量皿に載せている重さの合計	最小表示
0gから300gまで	0.1g
300gを超え1500gまで	0.5g
1500gを超え3000gまで	1g

表示が0gのとき
を押す

※表示が0.0gのときにを押すと、通常計量モードに戻ります。

現在何g単位ではかれるかは表示部の左側でお知らせします(☞P.5<表示部の詳細>)。
 重さの合計が一度でも300gを超えると、計量物を降ろしても0.5g単位で表示します。
 1500gを超えたときも同様に1g単位で表示します。



微量モードのとき

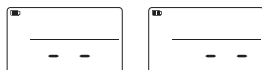


300gを超えたので
0.5g単位に変わる



すべてを降ろしても
0.5g単位で表示される

- ※使用を開始する前に、計量皿の上にも何も載せないでください。
- ※密封構造のため、ボタンを押す動作が表示に影響します。表示が安定し、0.0gになってから計量してください。
- ※電源を入れてすぐに微量モードにすると、表示が安定しない場合があります。電源を入れて0gが表示されたあと、約5秒おいてから微量モードにしてください。
- ※微量モードでは、使用環境の影響を受けやすくなります。振動、風、静電気や電波の影響を受けない場所で使用してください。
- ※表示が安定するまで右の画面が交互に表示されます。
 表示が安定し、0.0gになってから計量してください。



mLモード(単位切替)

本器は重さ(g)の他に、量(mL)に単位をかえることができ、牛乳と水の量を計量カップなしで確認できます。
 (g/mL)を押すと単位が順にかわります。



※牛乳とは普通牛乳をさします。普通牛乳とは、生乳を殺菌し成分を調整せずそのままパックした牛乳をさします。無脂肪乳固形分(乳の固形分から脂肪を除いたもの)8.0%以上、乳脂肪分3.0%以上のものが該当し、成分調整牛乳や特別牛乳は、普通牛乳には含まれません。

※40℃以下の水・牛乳を使用してください。

※必ず容器の重さを差し引いてから使用してください(追加計量(0表示機能))。

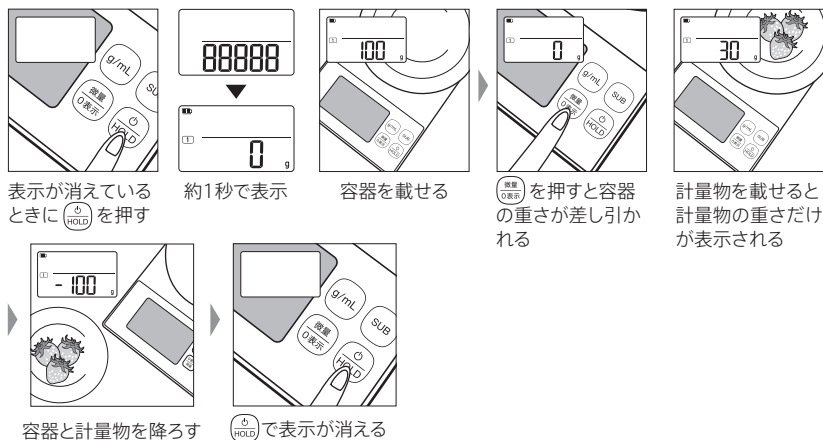
※微量モードのときも使用できます。

※本器で表示される水・牛乳のmLは計算値です。

※1mL=1ccです。

追加計量(0表示機能)

本器は容器などの重さを差し引いて計量物の重さだけをはかることができます。



※使用を開始する前に、計量皿の上に何も載せないでください。

※容器の重さと計量物の重さの合計が最大3000gまで計量できます。

※密封構造のため、ボタンを押す動作が表示に影響します。表示が安定し、0gまたは0.0gになってから計量してください。

※計量中はボタン以外の場所に触れないでください。正確に計量できません。

※水や牛乳の量を確認するときは、mLモードで単位をかえる前に容器の重さを差し引いてください。

※表示が安定するまで右の画面が交互表示されます。

表示が安定し0gまたは0.0gになってから計量してください。



オートパワーオフ

本器は、電池を節約するため、同じ表示が約6分続くと自動的に表示が消える、オートパワーオフを備えています。

計量精度

本器は、はかられた重さに対して表の範囲まで精度を保証します。

	最小表示	計量範囲	計量精度
通常計量モード	1 g	0 g から 750 g まで	±2 g
		750 g を超え 3000 g まで	±3 g
微量モード	0.1 g	0 g から 75 g まで	±0.2 g
		75 g を超え 300 g まで	±0.3 g
	0.5 g	0 g から 375 g まで	±1.0 g
		375 g を超え 1500 g まで	±1.5 g

(使用温度: 23℃ ± 5℃、湿度: 50% ± 20% の場合)

本器は家庭で使用するためにつくられたものです。品物の売買取引や、公にその物の計量値を証明する場合は、本器を使用しないでください。

仕 様

計量範囲		0～3000g
最小表示(目量)	通常計量	1g
	微量モード	0.1 g (0gから300gまで)
		0.5 g (300gを超え1500gまで)
防じん・防水保護等級		IP65 ^(注1) IP67 ^(注2)
電 源		3V DC 単4形乾電池×2本
オートパワーオフ		約6分

※デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。

※本器で表示される水、牛乳のmL、減算値は計算値です。

(注1) IP65とは、「粉じんが内部に侵入するのを完全に防止するもの」「あらゆる方向からの噴流水を受けても有害な影響がないもの」というJIS C 0920の規格です。

(注2) IP67とは、「粉じんが内部に侵入するのを完全に防止するもの」「水面から1mの深さに30分間水没させても、有害な影響をおよぼす水の浸入がないもの」というJIS C 0920の規格です。

本器の廃棄について







お住まいの市区町村の定めにしたがって、電池を抜いてから廃棄してください。廃棄について不明な点がある場合は、お住まいの市区町村に相談してください。小型家電リサイクル法に基づき、お住まいの市区町村または、認定事業者による回収に協力をお願いします。

電池の廃棄について

お住まいの市区町村の定めにしたがって、廃棄してください。廃棄について不明な点がある場合は、お住まいの市区町村に相談してください。

故障かな?と思ったら

「故障かな?」と思ったら、修理を依頼される前に、次のことを確認してください。

症状	確認してください
 を押しても何も表示されない	電池が消耗していませんか? 使用推奨期限内の新しい単4形乾電池と交換してください(2本すべて)。 電池は正しく入っていますか? 電池の極性(⊕、⊖)を正しく入れなおしてください。
 または  を押すと - - と - - が交互に表示される	本器は密封構造のため、ボタンを押す動作が表示に影響します。表示が安定し、0gまたは0.0gになるまでお待ちください。
EEEEが点灯する Err1 が点灯する	容器の重さと計量物の重さの合計が最大計量を超えるとEEEEが表示され、さらに超えるとErr1が表示され電源が切れます。
ファミリーバックモードで計量値(下段)にEEEEが点灯する、またはEEEEが点滅する	容器の重さと計量物の重さの合計が最大計量を超えるとEEEEが点灯し、さらに負荷がかかるとEEEEが点滅します。はかりが故障するおそれがありますので、過度の荷重がはかりにかからないようにしてください。
----- が点灯する	計量値が-1000g以下になっています。
電源を入れてすぐにErr1、Err6またはErr7が点灯する	いったん電池を抜いて、再度電池を入れなおしてから電源を入れてください。それでも同様の表示が続く場合は、故障しているおそれがありますので、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください(☎ P.14)。
減算値(上段)に-----が点灯する	 を押したときの計量値から増えていませんか? 計量値が0g未満になっていませんか? はじめから計量をやりなおしてください。
微量モードに入れない	計量皿に載っている重さの合計が1500gを超えると最小表示は1gです。載っているものをすべて降ろすなどしてから再度  を押してください。
微量モードにしたのに0.1g表示されない	微量モードのとき重さの合計が一度でも300gを超えると、計量物を降ろしても0.5gまたは1g単位で表示します(☎ P.9)。
微量モードにすると表示が安定しない	電源を入れてすぐに微量モードにすると、表示が安定しない場合があります。電源を入れて0gが表示されたあと、約5秒おいてから微量モードにしてください。 より細かく重さをはかるため、使用環境の影響を受けやすくなります。振動、風、静電気や電波の影響を受けない場所で使用してください。
フリマモードで表示が固定されない	表示が安定しないと表示が固定されません。 安定する前に計量物に触れたり降ろしたりしないでください。 また、使用環境や計量物の状態を確認してください。
Loが表示される	電池が消耗しています。  を押して表示を消したあと、使用推奨期限内の新しい単4形乾電池と交換してください(2本すべて)。
表示がわからない	フリマモードで計量していませんか? フリマモードを解除してください(☎ P.7)。 それでも表示がわからない場合は、電池を抜いてしばらくしてから入れなおしてください(☎ P.6)。
不明な内容が表示される	電池を抜いてしばらくしてから入れなおしてください(☎ P.6)。

※現象が改善しなかったり、上記以外の不明な現象が出たりしたときは、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください(☎ P.14)。

アフターサービスについて

本器の故障などについて、無料修理規程のもとで無料修理をお約束いたします。修理を希望される場合は以下に示す内容をよくお読みいただき、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

1. 無料修理の保証期間について

保証期間は、お買い上げ日より1年です。お買い上げ日は、販売店が保証書に記入した内容か、購入証明書（購入時のレシートなど）で証明いただけますので、いずれかを大切に保管してください。

2. 無料修理の保証範囲について

保証範囲は、無料修理規程に示されている条件を確認してください。

3. 修理の依頼について

保証期間中の依頼は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせのうえ、お買い上げ日が記入された保証書もしくは購入証明書（購入時のレシートなど）を本器に添えてお送りください。保証期間を過ぎてからの依頼は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。修理によって本器の機能が維持できる場合は、希望により有料修理させていただきます。

4. 不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

無料修理規程

1. 取扱説明書などの注意書きにしたがった正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。

2. 贈答品などで購入証明ができない場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

3. 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。

イ、使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷

ロ、お買い上げ後の落下などによる故障および損傷

ハ、付属品、消耗品の故障および交換

ニ、火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷

ホ、一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷

ヘ、保証書などでお買い上げ日、お客様名、販売店名を証明できない場合、あるいは誤った情報が提示された場合

4. 本規程は、日本国内においてのみ有効です。本器を日本国外で使用される場合、無料修理を含めたすべての対応の対象外となります。

5. 本規程は、定められた期間や条件のもとで無料修理をお約束するものであり、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間が過ぎている場合の修理については、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

個人情報の取り扱い

1. 修理対応にあたり、お客様の個人情報を提示いただく場合があります。

2. お客様から提示いただいた個人情報は修理対応に使用させていただき、第三者が不当に触れることのないよう、弊社規程に基づき、責任をもって管理いたします。

保証書

販売店様へ

販売時に貴店にて、保証書の所定事項(お買い上げ日、販売店様欄に捺印)を記入のうえ、お客様にお渡しください。

お客様へ

販売店名とお買い上げ日の記入が無い場合は、無料修理をお約束できません。その場合は購入証明書(購入時のレシートなど)で代替して証明いただけますので、お客様の情報を記入いただいた保証書とあわせて提示してください。

品 名	洗えるスケール KW-322/KW-2G05
保 証 期 間	お買い上げ日より1年
お買い上げ日	年 月 日
お 客 様	ご住所
	お名前 様
	お電話 ()
販 売 店	店名・所在地
	電話 () (印)



JIS B 7613
JQ0313011



経済産業省令
適合マーク

輸入元 株式会社 **タニタ**

本社・お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

ホームページアドレス <https://www.tanita.co.jp/>

お問い合わせ先

フリー
ダイヤル



0120-133821

携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビ
ダイヤル



0570-783551

通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間 / 9:00～17:00 (祝日を除く月～金)

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1